



医療安全のための『5S』を取り入れてみませんか？

産業界では当たり前のように行われている5Sとは一体なんですか？

整理(Seiri) 整頓(Seiton) 清掃(Seisou) 清潔(Seiketsu) しつけ(Shitsuke)の頭文字のSをとったものです。

医療界での5Sに取り組む意義は、①業務効率の向上と②医療事故防止 にあります。

整理整頓は異常を発見する環境作りであり、検出システムでもあります。

【定義】

整理: 必要な物と不要な物を分け、不要な物を捨てる。

整頓: 必要な物がすぐに取り出せるように置き場所、置き方を決め、表示を確実に行う。

清掃: 掃除をしてゴミ、汚れのないきれいな状態にすると同時に細部にまで点検すること。

清潔: 整理・整頓・清掃を徹底して実行し、汚れのないきれいな状態を維持すること。

しつけ: 決められたことを、決められたとおりに実行できるよう習慣づけること。

【『整理』のすすめかたの例】

整理: ①完全に必要なもの ②完全に不要なもの ③どちらともいえないもの を分ける。

そして③にラベルを貼り、一定期間保管して、その期間に使用しなかったら②の完全に不要なものとして判断する。

あなたの働く環境はどうですか？是非施設で取り組んでみませんか？



【情報提供】

日本看護協会出版会が主催する「全国看護セミナー」が、ながさき看護センターで開催されます！

期日:平成20年12月6日(土)7日(日)

1. 医療安全に対する意識改革～リスクマネジメントからセーフティマネジメントへ～

■患者と共に医療安全を考えるための戦略～組織として、管理者としての取り組み～

・・・山元友子氏 (NTT 東日本関東病院看護部長)

■院内情報管理におけるセーフティマネジメント

・・・宇都由美子氏 (鹿児島大学大学院医療システム情報学講座准教授)

■インシデントに潜むリスクをマネジメントする～管理者として施設としてどう評価し、フィードバックするか～

・・・坂本すが氏 (東京医療保健大学看護学科長・教授)

★申し込み方法は、日本看護協会出版会 HP もしくは以下 URL をご参照下さい。

http://www.jnapc.co.jp/seminar/mousikomi_2008.shtml